



# きずな

## フューチャーリーグMブロック

フューチャーリーグMブロックは、朝鮮、西岡、新発寒、大麻キッカーズ、SSSサクセスB、厚別北、開成、新琴似西SS、平和の9チームでドリームリーグ昇格を目指し、熱い戦いを繰り広げました。

フューチャーリーグということで6年生の人数が極端に少ないチームが多くありましたが、その少ない6年生たちが下の学年を引っ張る活躍で頑張っている姿が印象的でした。

優勝は開成少年団でした。ベンチの叱咤激励を受け、チーム全員で頑張るスタイルで全16試合中失点数が「6」という堅守を誇り、2位の厚別北少年団を勝ち点差「1」でかわし、見事優勝しました。

惜しくも2位だった厚別北少年団は、個性の強い選手がチーム内でたくさんの声を出し、励ましあいながら頑張りましたが、あと一歩及びませんでした。



他にも、絶対的な10番が率いる大麻キッカーズは開幕当初優勝候補とみられていましたが、チームの方針で5年生をターンオーバーしたり、10番をケガで欠いたりしたこともあり、惜しくも3位となりました。5年生のターンオーバー制はリーグの趣旨にマッチした素晴らしい取り組みだったと思います。



リーグ全体を通しては、試合が拮抗することが多く、非常に力が均一化されていて良かったと思いました。勝利至上主義のチームも少なかったと思いますし、審判をやっている指導者の方から選手へ声をかけていることも多かったので、育成を主眼においたリーグだったと思います。

運営としては、委員である私が初めてということもあり、イレギュラーが多かったのですが、同じリーグの皆さまがとても優しくお手伝い頂いたお蔭で無事に終わることが出来ました。最後まで至らない委員でしたが、来年度以降は業務の分担などを含め、リーグがさらに円滑に進むことを祈っています。

